

# 都市再生整備計画

せきが はら ちょう ちゅう しん し が い ち  
関ヶ原町中心市街地地区  
(第1回変更)

ぎ ぶ せきが はら ちょう  
岐阜県 関ヶ原町

平成27年12月

## 都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	岐阜県	市町村名	関ヶ原町	地区名	関ヶ原町中心市街地地区	面積	308 ha
-------	-----	------	------	-----	-------------	----	--------

計画期間	平成 26 年度 ~ 平成 30 年度	交付期間	平成 26 年度 ~ 平成 30 年度
------	---------------------	------	---------------------

<b>目標</b> ”歴史・自然・人とのふれあいたウン”の形成を図る 目標1:地域の財産である歴史資産と豊かな自然を活かした観光産業の増進 目標2:社会基盤を整備・更新し安全かつ利便性の高い市街地の形成 目標3:観光振興意識の向上と住民主動の交流活動の推進
--

<b>目標設定の根拠</b> まちづくりの経緯及び現況 関ヶ原町は、関ヶ原合戦場を代表とした多くの史跡や文化財などの歴史的遺産が残されており、全国的にも知名度の高い町である。 関ヶ原町へ訪れる観光客数は平成19年の1,078千人をピークに減少傾向にあり平成24年には848千人となっている。 関ヶ原町は、岐阜県の西端にあり、滋賀県に隣接している。また、中京圏と関西圏の中間地点にあり、北からは伊吹山、南からは鈴鹿山脈が迫る地形的要因により、東海道本線及び東海道新幹線、名神高速道路関ヶ原インターチェンジ、国道など交通幹線が集中する交通の要衝にある。 関ヶ原町の人口は昭和45年の10,788人をピークに減少を続けており、昭和63年のユニチカ撤退後は1万人を割り、平成22年には8,096人となっている。また老年人口割合は平成12年で22.4%、平成22年には30.2%と増加している。 観光案内所は、駅前に立地しているが狭小であるため、観光客の休憩スペース及び交流スペースがない。 観光案内所は、地域のボランティアの方によって運営されているが平均年齢74～75歳と高齢の方が多く、将来の活動が懸念されている。 駅北道路は、歩道が未整備であり街灯がないため歩行者の安全が十分に確保されていない。
--

<b>課題</b> 歴史・文化の知識と魅力を伝えるイベントの開催等、観光交流のためのソフト事業を進め観光客数の減少に歯止めをかける必要がある。 歩道等の未整備区間や観光案内所・関ヶ原中央公民館などが老朽化しており、貴重な歴史遺産を活かす為の基盤整備が必要とされている。 人口流出の抑制と定住促進を図るため、良好な居住空間の形成と充実を図ることが求められている。
---

<b>将来ビジョン(中長期)</b> 魅力的な個性あるまちづくりを展開していくために、本区域の特性である緑豊かな自然環境や歴史資産を観光事業に活用する。 徒歩圏内の生活利便性及び安全性の向上・維持を行い都市機能の更新及び充実を図る。
--

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
観光客数	人/年	観光動向調査における観光客数	観光交流館の整備及びイベントの開催により観光を活性化し、観光客数の下げ止まりを図る。	848,000	H24年度	721,000	H30年度
社会基盤に対する満足度	%	アンケートによる社会基盤に対する満足度	道路、広場等の公共施設の整備により、住民の社会基盤に対する満足度を高める。	18.01%	H26年度	18.91%	H30年度

## 都市再生整備計画の整備方針等

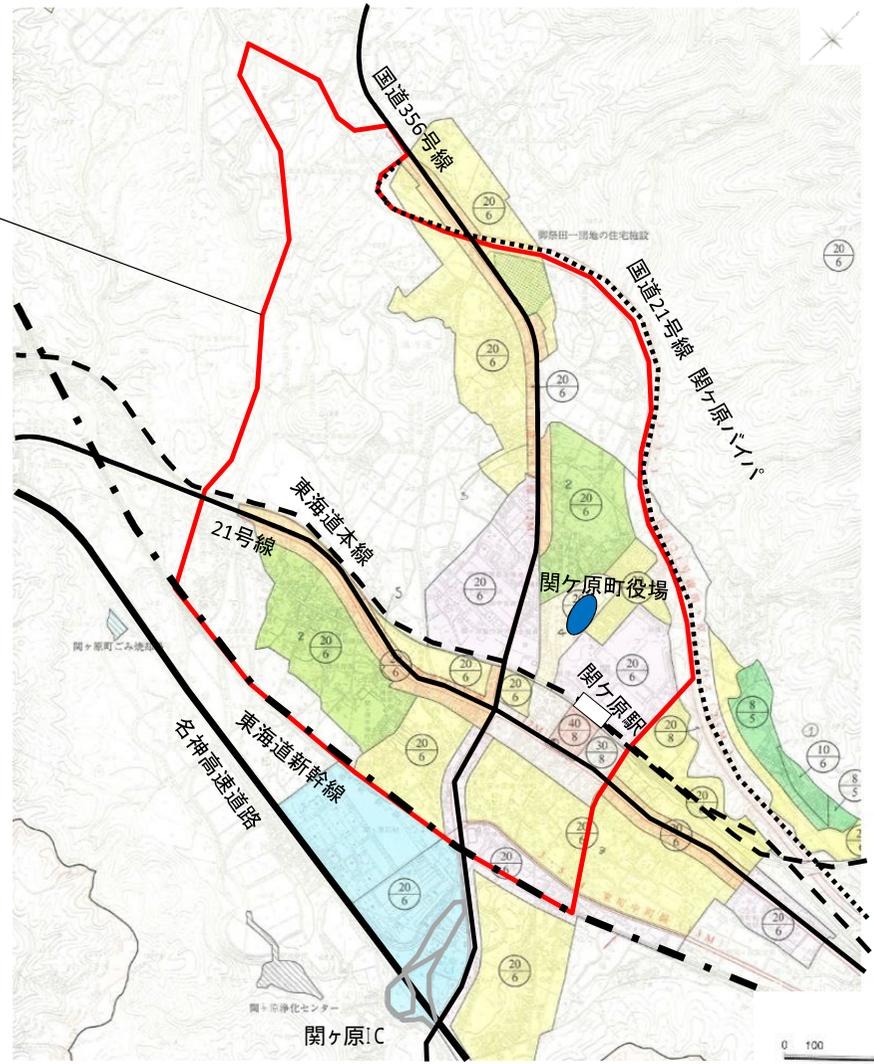
計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>方針1：地域の財産である歴史資産と、豊かな自然を活かした観光産業の増進 観光客が利用する道路・情報板の整備により、観光の快適性を向上させる。 観光交流館を整備することによって、観光の窓口とし観光事業の発展を目指す。 イベントなどが行える広場の整備及びイベントの実施により、観光事業を活性化させる。 テレビなどのマスメディア、出版会社又はゲーム会社とのタイアップにより観光の振興を図る。</p>	<p>基幹事業 ・道路：町道駅北8号線 ・道路：町道駅北9号線 ・高次都市施設（観光交流センター）：駅前観光交流館 ・地域生活基盤施設（広場）陣場野町民交流広場 ・地域生活基盤施設（情報板）：観光サイン</p> <p>提案事業 ・まちづくり活動推進事業：にぎわいまちづくり創造 ・まちづくり活動推進事業：地域資源を活用した観光振興</p>
<p>方針2：社会基盤を整備・更新し安全かつ利便性の高い市街地の形成 歩行者道を整備することで生活の安全性及び利便性の向上を図る。 広場を整備することで、より快適な住みの憩い及び安らぎの場を提供する。</p>	<p>基幹事業 ・道路：町道駅北8号線 ・道路：町道駅北9号線 ・地域生活基盤施設（広場）：陣場野町民交流広場</p> <p>提案事業 ・事業活用調査：事業効果分析</p>
<p>方針3：観光振興意識の向上と住民主動の交流活動の推進 駅前観光交流館の整備により、観光客との交流の場を形成する。 広場を整備することで、憩いの場や各種イベントスペースを提供する。 駅前等で住民や観光客が参加するイベントを開催することにより、地域の産業振興への意識の向上を図る。 地域の歴史及び観光資源についての勉強会や観光振興及び地域づくりについてのワークショップを行うことにより観光産業を担う人材の育成を図る。</p>	<p>基幹事業 ・高次都市施設（観光交流センター）：駅前観光交流館 ・地域生活基盤施設（広場）：陣場野町民交流広場</p> <p>提案事業 ・まちづくり活動推進事業：にぎわいまちづくり創造 ・まちづくり活動推進事業：地域資源を活かした観光振興</p>
<p>その他</p>	



都市再生整備計画の区域

関ヶ原町中心市街地地区 (岐阜県関ヶ原町)	面積	308 ha	区域	関ヶ原町関ヶ原、玉の一部
-----------------------	----	--------	----	--------------

関ヶ原町中心市街地地区  
(308ha)



※本図の道路の位置、建設の段階は、その概略を示すもので、その詳細は、関ヶ原町役場に備え置く所定図面を閲覧されたい。

凡		例	
—	都市計画区域	建ぺ	容積
—	用途地域・特別用途地区	50	80
■	第一種低層住居専用地域	60	100
■	第一種中高層住居専用地域	60	200
■	第一種住居地域	60	200
■	第二種住居地域	60	200
■	準住居地域	60	200
■	近隣商業地域	80	200
■	商業地域	80	400
■	準工業地域	60	200
■	工業地域	60	200
■	娯楽・レクリエーション地区	60	200
■	無指定地域	60	200
—	都市計画道路	外郭の計画	容積率
—	公園	10m	20/6
—	下水道(終末処理場)		
—	ごみ焼却場		
—	火葬場		
—	一団地の住宅施設		
○	容積率		
○	建ぺい率		

(注) (M) は、当該都市計画道路の標準区間の幅員を示す。

